

釧路工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	UNIX基礎	
科目基礎情報							
科目番号	0030			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学分野			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	教科書：小林真也,宇戸寿幸,黒田久泰,遠藤慶一,藤橋卓也著『はじめてのLinux』森北出版 と 担当教員作成のウェブページ公開の資料 参考書：山口和紀,古瀬一隆著『新The UNIX Super Text 上』技術評論社 山口和紀,古瀬一隆著『新The UNIX Super Text 下』技術評論社 自学自習用の問題集等：渡辺成良,若月光夫,織田健著『UNIXコンピュータリテラシー』共立出版						
担当教員	土江田 織枝						
到達目標							
エディタの使いかたを理解し文書の作成編集ができる。 UNIXの基本操作を理解し使うことができる。 gimp(描画)の使い方を理解し目的にあった使い方ができる。 HTMLによるホームページの作成ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	エディタの機能を使い、効率的に文書の作成編集ができる。			エディタの機能を使い、文書の作成編集ができる。		エディタの機能を理解できずに文書の作成編集ができない。	
評価項目2	UNIXの基本操作を理解し、コマンドを組み合わせて効果的に操作を行うことができる。			UNIXの基本操作を理解し、適切なコマンドで操作を行うことができる。		UNIXの基本的なコマンドを理解することができない。	
評価項目3	gimp(描画)の使い方を理解し、目的にあった描画を行うことができる。			gimp(描画)を使い描画を行うことができる。		gimp(描画)を使った描画ができない。	
評価項目4	HTMLのタグを理解し正しく使ってHTML文書を構築できる。			HTMLのタグを使いHTML文書を構築できる。		HTMLのタグを使ったHTML文書を構築できない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 C							
教育方法等							
概要	UNIXの基本操作を習得する。gimpによる描画ができるようになる。 作成した評価物はウェブページにまとめることにより、情報メディアの操作についても習得する。 情報工学分野ではUNIXの環境での実習が多いので、UNIXの基本操作を習得することでこれらの授業に対応できるようにする。 釧路高専目標:C:100% 実務経験の概略と科目との関連性:民間企業において通信機器の開発を行なった。システム開発の開発環境などについて科目との関連性がある。						
授業の進め方・方法	課題のレポートはできるだけ授業時間内に提出すること。 時間内に提出できなかったときは放課後を利用して完成し、提出期限内に必ず提出すること。 最終評価:情報工学分野の実験科目に関する評価基準の通り。 課題レポートは全て提出することを必須とする。 定期試験は実施しないが、確認テストを実施し評価を行う。 確認テスト20% + レポート80% 合否判定:最終評価≧60% 定期試験は実施しないので再試験は行わない。 不合格の場合は追加課題を課す。 関連科目:プログラミング言語II他						
注意点	課題レポートは期限を守って速やかに提出してください。 UNIXの基本操作は何度も繰り返し使うことで理解を深めます。積極的に学習に取り組んで下さい。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	実習環境の各種設定・利用申請		実習環境を構築できる。		
		2週	エディタ(emacs)の使い方(1)		エディタの使い方（起動・保存他）を説明できる。		
		3週	エディタ(emace)の使い方(2)		エディタの使い方（削除・挿入・複写）を説明できる。		
		4週	エディタ(emacs)の使い方(3)		エディタの使い方（検索・置換・移動）を説明できる。		
		5週	UNIX(1)		UNIXのコマンドについて理解し、目的に応じて使える。		
		6週	UNIX(2)		ツリー構造について説明できる。		
		7週	UNIX(3)		ディレクトリについて説明できる。		
		8週	UNIX(4)		ファイルの許可情報を変更できる。		
	2ndQ	9週	確認テスト・HTML文書の作り方基礎編		・確認テストの実施。 ・HTML文書を用いてHPを作成できる。		
		10週	HTML文書の作り方 応用編		・HTMLで箇条書きを作成できる ・HTMLでリンクの記述を作成できる		
		11週	HTML文書の作り方 発展編		HTMLで表を作成できる		
		12週	描画ソフトgimp1		gimpの基本的な操作ができる。		
		13週	描画ソフトgimp2		gimpを使って描画ができる。		

		14週	描画ソフトgimp3	gimpの様々な機能を組み合わせて描画ができる。
		15週	UNIXまとめ	sortコマンドやgrepコマンドを使ったデータ処理ができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	システムプログラム	コンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置づけを説明できる。	3	前5
			その他の学習内容	少なくとも一つの具体的なコンピュータシステムについて、起動・終了やファイル操作など、基本的操作が行える。	4	前1,前5,前6,前7,前8,前15
				少なくとも一つの具体的なオフィススイート等を使って、文書作成や図表作成ができ、報告書やプレゼンテーション資料を作成できる。	4	前2,前3,前4
				少なくとも一つのメールツールとWebブラウザを使って、メールの送受信とWebブラウジングを行うことができる。	4	前1
				メディア情報の主要な表現形式や処理技法について説明できる。	4	前9,前10,前11,前12,前13,前14

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	20	0	0	0	80	0	100
専門的能力	20	0	0	0	80	0	100